

山形の未来をひらく人づくりと地域の教育力の向上

全てのライフステージに応じた 社会教育・生涯スポーツの推進

豊かな心と健やかな体の育成

- 家庭教育支援フォーラム、やまがた子育て講座による保護者・家庭教育支援者への学習機会の提供及び、幼児共育ふれあい広場による人やモノ、自然とのかかわりを重視した親子の体験活動の奨励
- 「やまがた子育て5か条」を活用したよりよい生活習慣づくりの啓蒙
- 研修会や講座を通じた社会全体における全ての子どもへの多様な読書活動の普及・推進

生涯を通して楽しめるスポーツ活動の推進

- 置賜地区広域スポーツセンターによる情報提供と生涯スポーツ・総合型地域スポーツクラブの支援
- 山形県公認指定クラブ制度による総合型地域スポーツクラブの信頼性、認知度の向上
- 置賜地区の実情に応じた持続可能なスポーツ環境の整備に向けた支援（部活動改革）

「いのち」
をつなぐ

学校・家庭・地域、各種団体・関係機関等が 連携・協働した事業の推進

活力あるコミュニティ形成に向けた地域の教育力の向上

- 学校運営協議会制度の導入・充実の促進及びコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 未来の参画者養成事業及びボランティア推進事業での青少年リーダーの育成
- 地域資源を活かし豊かな学びを支える放課後子ども教室と地域未来塾の推進

郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心の育成

- 子ども伝承活動「ふるさと塾」及び郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業における郷土愛の醸成
- 地域の歴史や魅力を伝える置賜地区自作視聴覚教材コンクールの充実

社会教育団体や生涯スポーツ団体との連携協働の推進

- 置賜社会教育振興会、山形県スポーツ少年団置賜地区協議会、置賜地区スポーツ推進委員協議会等と連携した事業の推進
- 置賜ネットワークサポートセンター、置賜地区公共図書館(室)連絡協議会との連携
- 置賜地区総合型地域スポーツクラブ協議会（スポネットおきたま）との連携

地域を
つくる

個人や地域の課題に応じ、 誰一人として取り残さない学びの充実

個人のニーズと社会の要請に応じた研修会の開催

- 公民館・コミュニティセンター・社会教育関係職員等の資質向上を目指す研修会
- スポーツ指導者の資質向上や地域スポーツ活性化を目指す研修会

地域課題の把握と情報交換等の機会の充実

- 市町教育委員会、公民館・コミュニティセンター・社会教育施設等訪問
- 広域スポーツセンターによる市町・総合型地域スポーツクラブ訪問

学びを
生かす



人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり つなぐ～いのち、学び、地域～

誰かが⇒自分が⇒自分たちが

子どもも大人も、ともに学び合える喜びを感じるような一日、一日をつくる

～ 誰一人取り残さない教育の実現 ～

目の前の人たちと過ごす時間は決して当たり前ではなく、かけがえのない時間。学問の奥深さや美しさに心が動かされたり、仲間と支え合うことで心があたたかくなったり、ありのままの自分を大切に感じられたり…。

誰一人取り残すことなく、そんな思いを実感し合える一日、一日をつくりたい。

「学び」とは、何かに気づき、自分が変わること。学び合えることの喜びを感じるような時間を「誰かが」つくってくれるのを待つのではなく、「自分が」、延いてはそんな一人ひとりが時に支え合いながら「自分たちが」つくっていききたい。

自分が

夢や目標の実現に向けて行動する力の育成

Ⅰ自ら「問い」を持ち、解決しようとする主体性の育つ学校

- 目の前の生活や社会とのかかわりの中で「問い」や「課題」を見いだす環境の充実
- 問題等の解決に向けて、見通しを立てて取り組む意識の向上
- 自ら安心・安全な生活を作り上げようとする当事者意識の醸成

Ⅱ「失敗」から「失敗の乗り越え方」を学べる学校

- 子どもも教職員も組織も「やり直し」ができる環境の充実
- レジリエンス(危機的状況から立ち直るようなしなやかさ)の育成
- 困り感を自ら訴えることができる「援助希求力」の育成

Ⅲ粘り強く自分で考えることの大切さを学べる学校

- キャリア教育を柱として、自分のよさや可能性を認識しながら生き方を考えたり、学ぶことの意義を実感したりできる場の設定
- 振り返り等による「メタ認知」、「学びを調整する力」の育成
- 自己の変容(成長)を実感できる日々の授業づくり

自分たちが

他者と協働して課題を解決する力の育成

Ⅰ一人ひとりの「ちがいを認め合える学校

- 一人ひとりの個性や多様性を理解し、尊重し合える環境の充実
- 他者の思いや考えを受け止める「聞く力」の育成

Ⅱ一人ひとりの「困り感」に寄り添い、助け合える学校

- 他者と支え合い、助け合えるようなあたたかい環境の充実
- 子どもを中心に置いた、チーム学校としての教育相談体制や支援体制の機能強化、関係機関との連携

Ⅲ対話を通して、新しい価値等を創造していける学校

- 対話により、皆が納得する方法等を目的と照らして合意していくことの難しさやその価値について学ぶことができる場の設定
- それぞれの強みを生かしたよりよい解決策等の創造

幼児教育

遊びは幼児期にふさわしい学び

●幼児期の特性を踏まえた「環境」を通じた教育

- 幼児期にふさわしい生活の展開
- 遊びを通じた総合的な指導の充実
- 一人ひとりの特性に応じた指導

